

専門科目 社会行動科学

(専門職学位課程)

科目名	健康教育学	code number : HBS 211	選択	1 単位
-----	-------	--------------------------	----	------

科目責任者	福田 吉治 教授						
配当年次	1・2年次	配当学期	後期(後半)	曜日・時限	月曜 1,2時限	授業方法	講義

## 1. 授業の概要

健康教育・ヘルスプロモーションの基礎となる行動科学等の理論とモデルを学び、主に、個人、集団、社会の3つのレベルに分けて、健康教育・ヘルスプロモーションの方法を習得する。演習として、得られた知識と技術を用いて、具体的な健康教育・ヘルスプロモーションの企画(評価計画含む)ならびに模擬的な実践を行う。これらを通じて、地域、職域、学校等において効果的な健康教育・ヘルスプロモーションを実践できる専門家の育成を目指す。

## 2. 授業の到達目標

## 【一般目標(GIO)】

地域、職域、学校等のセッティングで、個人、集団、社会の異なるレベルにおいて、行動変容、健康教育、ヘルスプロモーションに関する理論を応用し、健康教育・ヘルスプロモーションを実践できる知識と能力を身に着ける。

## 【行動目標(SBO)】

- 1.健康教育・ヘルスプロモーションに関する主な理論・モデルを説明できる。
- 2.個人、集団、社会の3つのレベルの分けて、健康教育・ヘルスプロモーションの方法論を説明できる。
- 3.3つのレベルでの健康教育・ヘルスプロモーションを企画、実施、評価できる。

## 3. 成績評価の方法および基準

- (1) 演習の課題・レポート(50%)
  - (2) 講義での積極的な参加や発言(50%)
- 注意) 課題、レポートを再提出または期限に遅れて提出の場合は減点の対象とする。

## 4. 教科書・テキスト

- ・日本健康教育学会編. 健康行動理論による研究と実践. 医学書院. 2019年.
- ・国立保健医療科学院. 一目でわかるヘルスプロモーション. 2008年. (「一目でわかるヘルスプロモーション」で検索。無料ダウンロード可)

## 5. 参考書

- ・Egger G, et al. Health Promotion Strategies and Methods, McGraw-Hill Australia, 2013年
- ・曾根 智史, 他. 健康行動と健康教育—理論、研究、実践. 医学書院, 2006年 (原書最新版) Glanz K, Rimer BK. Health Behavior: Theory, Research, and Practice, Jossey-Bass, 2015.
- ・WHO. Health education: theoretical concepts, effective strategies and core competencies: a foundation document to guide capacity development of health educators. 2012 (ダウンロード可)

## 6. 事前事後学修の内容およびそれに必要な時間

- ・テキスト、参考書および各授業で指定する資料に可能な範囲で目を通しておくこと。
- ・これまで実践・関係してきた健康教育・ヘルスプロモーション活動があれば、その内容をまとめておくこと。
- ・当該期間に15時間以上の予復習が必要。

## 7. その他履修上の注意事項

- ・課題やレポートに対し、講義中での解説等のフィードバックを行う。
- ・この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。
- ・実際の健康教育の実践を行う場合がある。

## &lt;授業計画&gt;

## 健康教育学

回数	日付	時限	担当者	授業内容	
1	11/16(月)	1	福田 吉治 加藤 美生	教授 助教	健康教育・ヘルスプロモーションの理論 健康教育・ヘルスプロモーションの基本的な理論・モデルについて説明を行う。
2	11/16(月)	2	福田 吉治 加藤 美生	教授 助教	個人を対象にした健康教育・ヘルスプロモーション 生活習慣予防の面接・保健指導、カウンセリング等、個人を対象とした健康教育・ヘルスプロモーションの基本的考え方、方法論等を学ぶ。
3	11/30(月)	1	福田 吉治 加藤 美生	教授 助教	集団を対象にした健康教育・ヘルスプロモーション 地域、職域、学校等での健康教育・健康講話など、小集団を対象とした健康教育の基本的な考え方、方法論等を学ぶ。
4	11/30(月)	2	福田 吉治 加藤 美生	教授 助教	社会を対象にした健康教育・ヘルスプロモーション ソーシャルマーケティング、ヘルスコミュニケーション、コミュニティ オーガニゼーションなど、社会全体を対象とした健康教育の基本的な 考え方、方法論等を学ぶ。
5	12/14(月)	1	福田 吉治 加藤 美生	教授 助教	演習1:個人を対象にした健康教育・ヘルスプロモーション 生活習慣病予防の保健指導等、個人を対象にした健康教育について、 プログラムの立案、ロールプレイなどを通じて学習する。
6	12/14(月)	2	福田 吉治 加藤 美生	教授 助教	演習2:集団を対象にした健康教育・ヘルスプロモーション 地域、職域、学校等の小集団を対象にした健康教育を企画し、模擬 的実践を行う。
7	12/21(月)	1	福田 吉治 加藤 美生	教授 助教	演習3:社会を対象にした健康教育・ヘルスプロモーション ソーシャルマーケティングやヘルスコミュニケーションの考え方を応用 し、社会全体を対象にした健康教育・ヘルスプロモーションのプログラ ムを企画する。
8	12/21(月)	2	福田 吉治 加藤 美生	教授 助教	まとめ